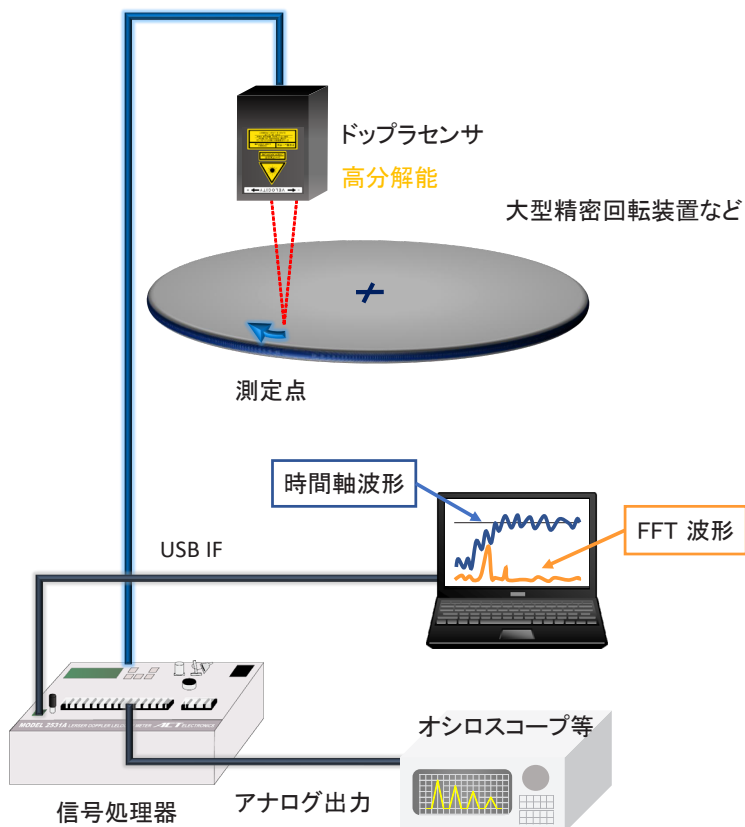


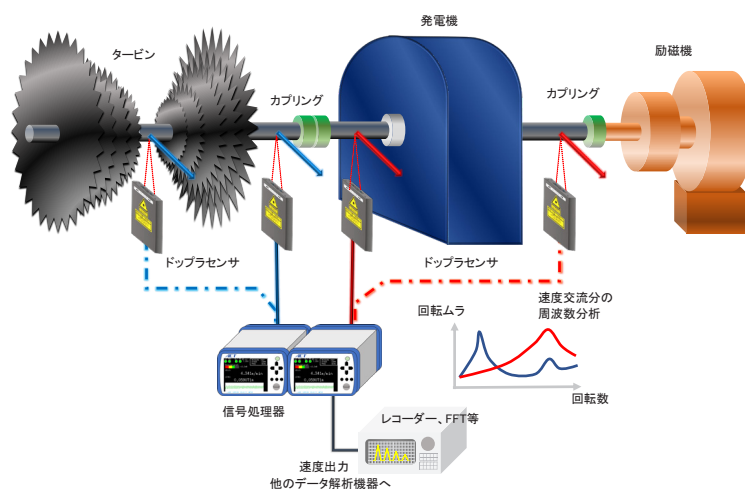
3 低速物速度・速度むら測定



MODEL2531A 【カタログ P42】

低速域での測定例を示します。
 今まで測定が難しかった 1m/min 以下のような低速領域も、本装置を使用すれば容易に計測可能です。
 光学的測定ですので、相手の動きを乱したり負荷になったりすることはありません。
 ただ光を当てるだけで、速度や速度変動、移動した距離などを正確に測定可能です。
 専用解析ソフトを使用し、より現象をはっきりと見るために、各種のフィルタリングや速度変動の周波数解析を行うこともできます。
 また、リアルタイムのアナログ出力端子がある機種もございますので、オシロスコープや他のデータ・ストレージへ簡単につなぐこともできます。

4 伝達軸ねじり振動測定



MODEL2541 【カタログ P37】

MODEL2041 【カタログ P39】

タービンと発電機を結ぶ軸の回転速度、あるいは回転ムラを計測することが可能です。
 また、本装置は二点間を同時測定可能なため、その差を抽出することで、軸の共振周波数やねじり振動を正確に測定する事等が可能となります。
 レーザドップラ方式は、歪ゲージのように被測定物に直接接触する必要がなく、ただ軸にセンサの射出光を当てるだけで精度よく測定できます。測定表面の仕上げや色にも影響されません。
 また、電磁ピックアップのように回転検出用の歯車や溝を精度よく作っておく必要もなく、ロータリエンコーダのように取付け用のカプリングや軸合わせも一切不要なため、現場での測定準備時間の短縮やコストの低減に大きく寄与できます。